



樟風中学校だより The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60

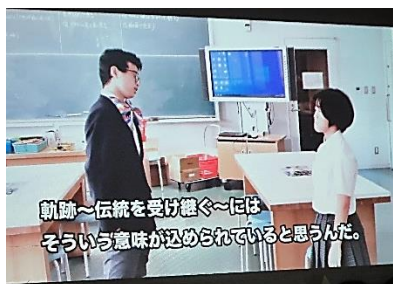
Tel: 06-6992-7181・Mail: shofu_jhs1@moriguchi-osk.ed.jp

令和6年度《第12号》
(令和6年9月25日)
守口市立樟風中学校
校長 佐藤 裕宣

🎵 充実の文化発表会～最高学年:貫禄・極み、2年生:躍進・安定、1年生:成長・緊張～ 🎵

文化発表会を終え、ようやく秋らしくなってきました。充実の文化発表会でした。9月9日から始まった文活期間の生徒の取り組み姿勢、学年ごと教員の指導にも熱が入り、迎えた20日の本番。予感があったものの、これほど盛り上がり、気持ちのいい時間を過ごせるなんて幸せでした。24日、朝の登校風景、生徒の表情にも、その余韻をたっぷり感じました。

◎ 開会式・生徒会オープニング・コーラス部・1年生合唱『一致団結 大きな声で』



開会式、緊張感と期待感が入り混じるような空気の中、校長に続き、文化委員長(右)が堂々と挨拶。生徒会執行部の仕事のクオリティは高く、その後のオープニング映像(左)も生徒会スローガン『軌跡～伝統を受け継ぐ～』をきっちり伝えながら、“新しいことにも挑戦”そして“9年間、先輩方が作ってきた伝統を20周年に向けて受け継いでいこう”と将来を



見据え、笑いも交えて体育館の空気を心地良くしてくれました。そうして、コーラス部の出番を迎えました。部員2人がそれぞれ独唱を披露し、続く重唱で



は、3年生の友情ピアノ伴奏の場面もありました。(右)



美しさと温かさを感じ、うっとりしながら聴きました。続いて、1年生の合唱。審査員席の前に整列して出番を待つ時から緊張感が漂い、声が前に飛ばない感じ。練習では元気いっぱい、成長を感じさせてくれていた学年合唱(上)も、初めての文化発表会で2・3年生を前に練習の成果を100%出せたかと言うと…。緊張は成長、経験は力。今後にきっと生きる。“12期生らしく明るく元気な声で歌おう”今から来年に期待!

◎ 英語科の発表・2年生合唱『一音入魂 ～11期生の個性を響かせよ～』

英語科のスピーチ、各学年から選ばれた4名の生徒が、1年生は『Self Introduction』、2年生『My Dream』、3年生『おすすめの場所を紹介』を表現しました。英語が苦手な私にとって尊敬の気持ちを持って毎年見えています。特に、今年は1年生(右)のレベルの高さ、表



情の豊かさに関心しました。舞台発表の午前最後は、2年生の合唱。審査員席から見ていて、3年生を超えたいという挑戦者の気合を感じました。昨年度の経験もあって、どのクラスも練習以上の出来栄でした。金賞には4組(左)が選ばれましたが、合唱コンクールは順位をつけるのが大変難しいものだと感じました。“恨みっこなしで…!”と最後の講評でも伝えま

したが、審査員が変われば順位も変わってくると、今も思います。2年生学年合唱(右)は、力強さに加えパートごとにまとまって綺麗なハーモニー。正面で見つめていた3年生のやる気を引き出す効果もあったように感じました。2年生がここまでやってくれる。躍進・安定の学年集団。お見事でした。



◎ 展示発表：茶道部のお点前・美術部の作品、国語科に注目しました！

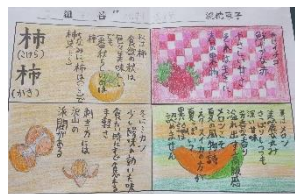
今年の展示発表は、クラスごとにまとまって時間を区切って見学しました。少し慌



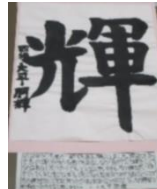
だしい感じもでしたが、見学態度は上々でした。茶道部(右)は、3年生部員が浴衣を着こなし、手先まで緊張感が漂う中のお点前でした。私も有難くお抹茶をいただきました。美術室(左)では、美術科と美術部の作品展示。美術部員の才能には毎年感心します。プログラムの表紙も美術部から選ばれることが



多く、創立10周年関係でも活躍してくれています。教科では、国語科



の作品が気になりました。1年生は、『自分を励ます一字』(右)、選んだ理由がびっしり書かれている作品が多かったです。



2年生は『自分流枕草子』(左)で、春夏秋冬を、自分流に果物や色、学校行事等、イラストを交え表現していました。3年生(右)は、行書『軌跡』と『CANVA・3年間の軌跡』、学校生活をタブレットでまとめていました。全員が合唱に取り組み学年展示はなかったものの、内容

充実、聴く態度に加え、熱心に見学する姿も樟風生の伝統になってきました。



◎ 舞台後半：吹奏楽部『最少最響』・多文化学級&韓来部『ウツタリ サムルノリ』・3年生合唱『YELL』



昼食をはさんで、いよいよ舞台後半。まずは、吹奏楽部(左)の演奏で始まりました。コンクールをはじめ地域行事や数々の演奏会を経験していることで、部員22名で、うち1年生12名とは思えない魅力ある演奏。開演早々に手拍子が起こり、演奏に合わせて体を動かし始める見学生徒も。そして、ラストの曲が鳴り終わると、顧問の小西先生にして“世界最速”のアンコール。10月5日の『チアフル コンサート(門真:ルミエールホール)』も頑張れ！

続いて、多文化学級&韓来部(右)のサムルノリ。3年生応援メンバーや教員も参加し20名での迫力ある演奏でした。最初と演奏後の語りにあったように、今後の多文化学級での学びや国際理解学習の時間を大切にして欲しいと思います。休憩をはさんで、いよいよ3年生の合唱。この日は朝から3年生



の気合の入りが違いました。1組(左:結果銀賞)の『栄光の架け橋』に始まり、後の3クラスは



『Story』。それぞれがほぼ完ぺきに歌い上げ、審査の結果、3組(右上)が金賞とグランプリを獲得しました。(右)ラスト、3年生学年合唱『YELL』も、伝統となり語り継がれるであろう圧巻の出来栄え。(左)10期生・最高学年の貫禄と極み。ぜひ11・12期生に、この感動を受け継ぎ、伝統に仕上げていって欲しいと思います。

